Gmail™(フリーアドレス)の使い方(Ver.06-00 以降版)

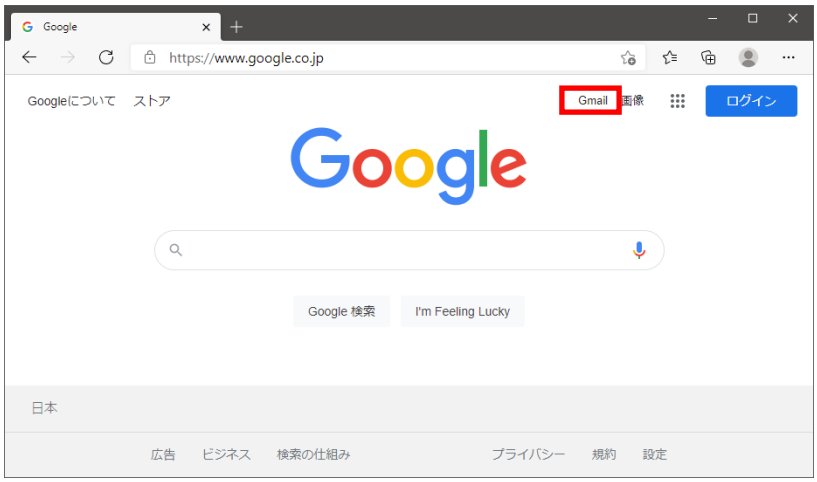
2014 年 4 月
2024 年 7 月改訂
日立ケーイーシステムズ

伝の心で、Gmail(フリーアドレス)を使う為の Google の Web 上での設定と伝の心での設定方法を説明します。

※赤線の部分を選択、設定、確認してください。
※赤破線の部分は、必要に応じて設定してください。
※赤２重枠の部分は、注意事項です。よくお読みください。
※本手順書で使用した Web ブラウザは Microsoft Edge となります。
※Gmail の Internet Explorer のサポートは、2021 年 3 月に終了しましたが、
伝の心で設定している取得済アカウントでの動作には影響はありません。

【１． Google アカウントの取得(メールアドレスの取得)】

① Google のトップページより、「Gmail」を選択します。



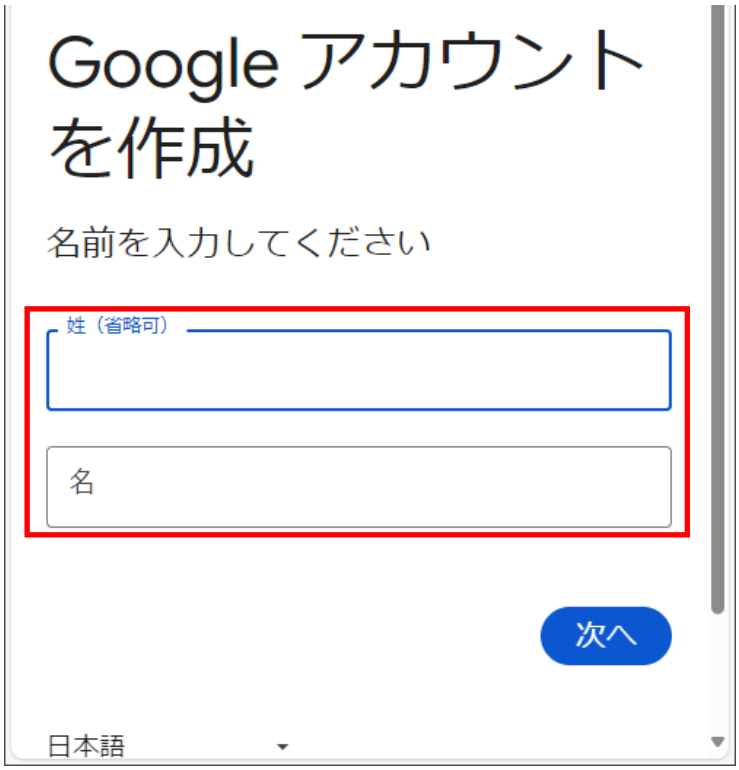
② Gmail の画面より、「アカウントを作成」を選択するとメニューが表示されるので、「個人で使用」を選択します。

※ログイン画面が表示された場合※

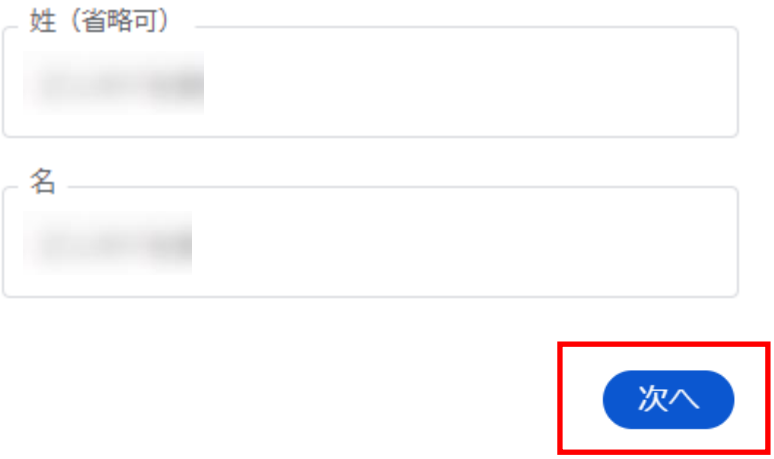
アカウントを作成 を選択するとメニューが表示されるので、「個人で使用」を選択します。

③ Google アカウントの作成

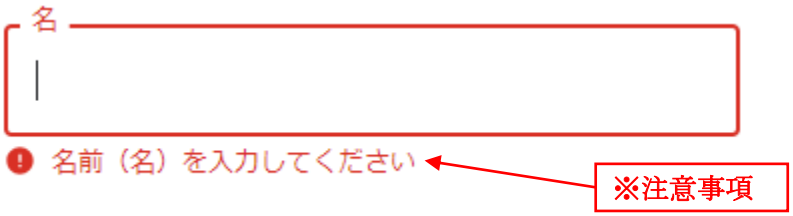
まず名前を入力していきます。



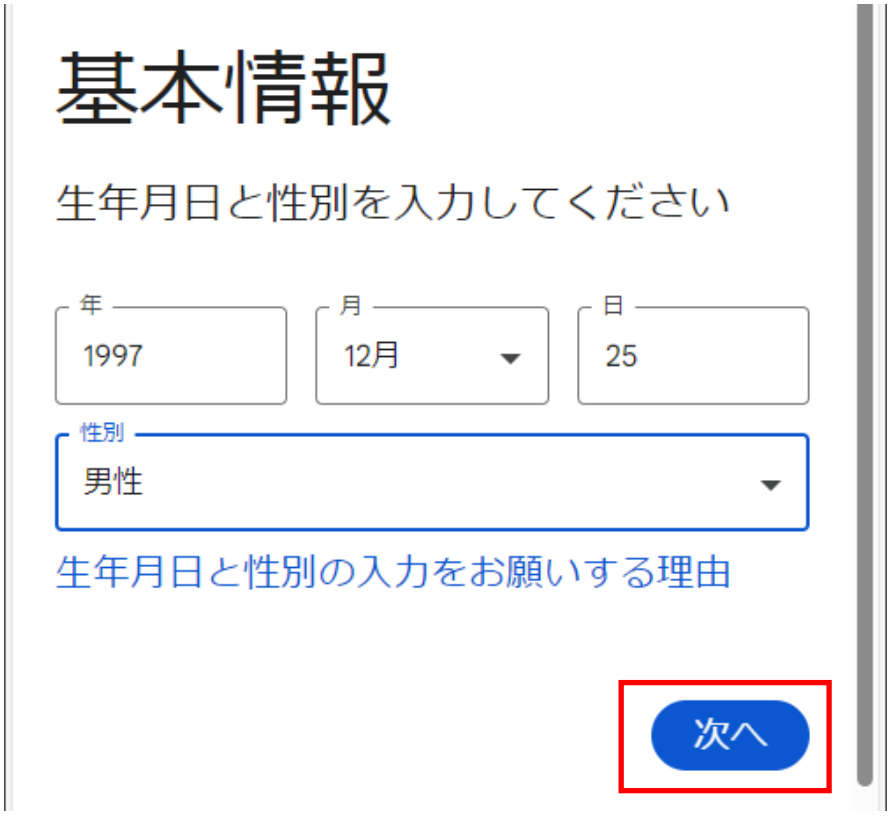
④　「名前」を入力して、「次へ」を選択します。



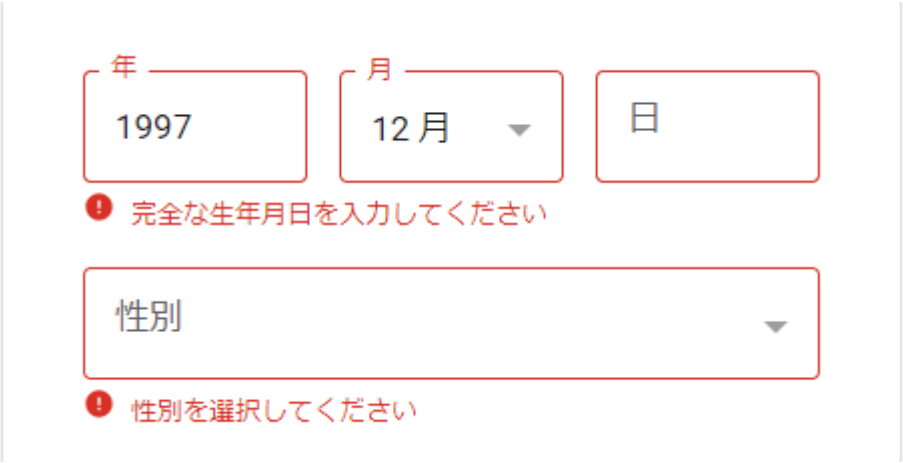
※空欄がある場合は、下記のように表示されるので、注意事項に沿って入力し「次へ」を選択してください。



⑤　次に生年月日や、性別を入力していきます。
入力したら「次へ」を選択します。



※空欄がある場合は、下記のように表示されるので、表示に従って全ての欄を選択・入力して「次へ」を選択してください。

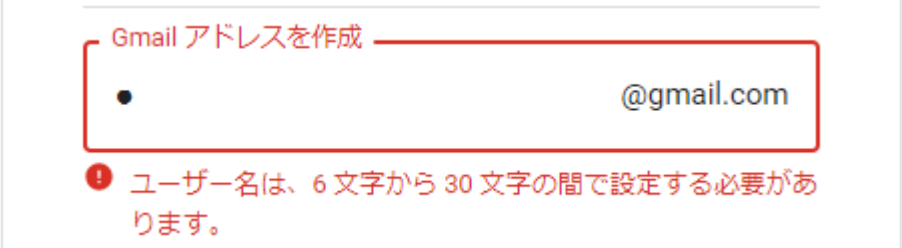


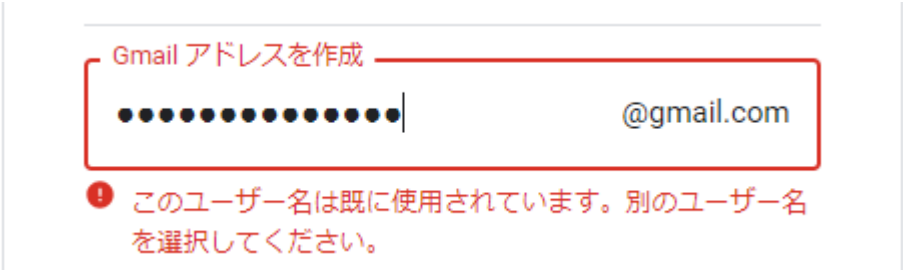
⑥ 次にアドレスを選択し、「次へ」を選択します。

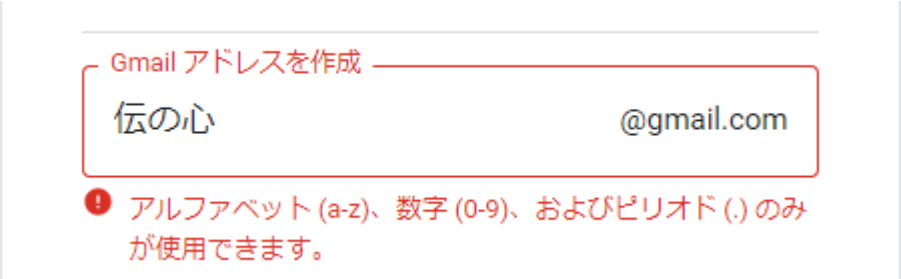
「自分で Gmail アドレスを作成」を選択した場合

(1) 「自分で Gmail アドレスを作成」の下に入力欄が表示されるので入力して「次へ」を選択します。

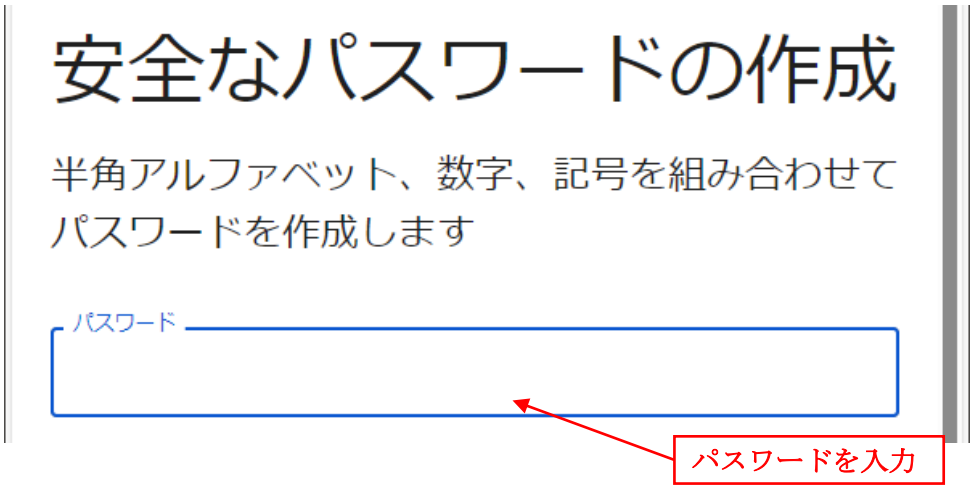
(2) アドレスとして使えない場合は、下記のような表示がされます。
表示に従ってアドレスを修正してください。



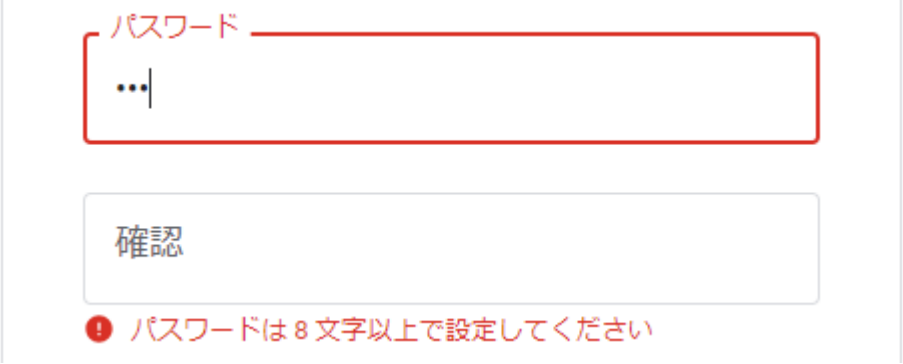




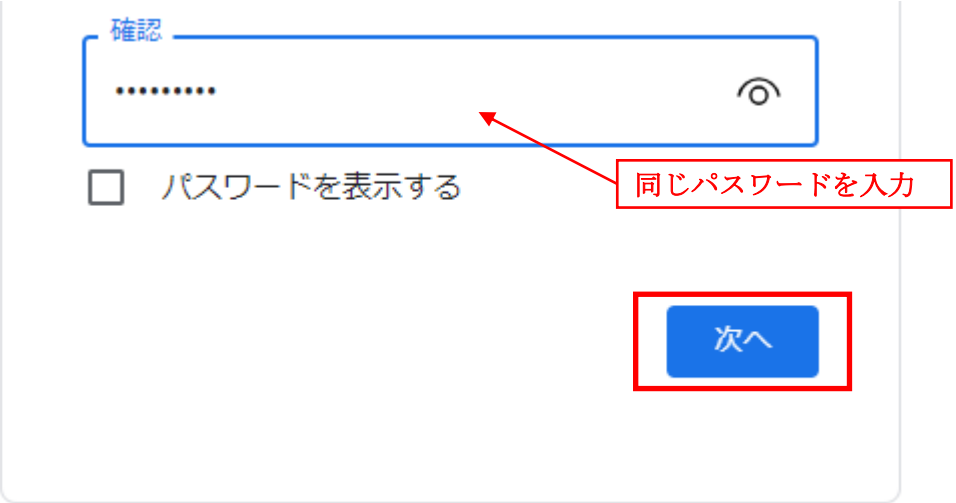
⑦　パスワードを注意事項に注意して入力します。



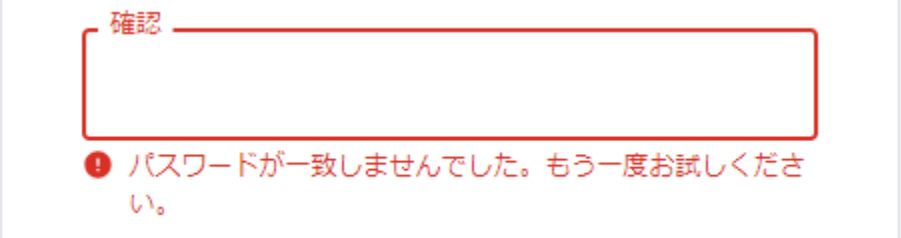
※パスワードの文字数は、8 文字以上で半角英数字を混ぜると安全度が高まります。
　簡単なパスワードで登録をしようとした場合は下記のように表示されます。



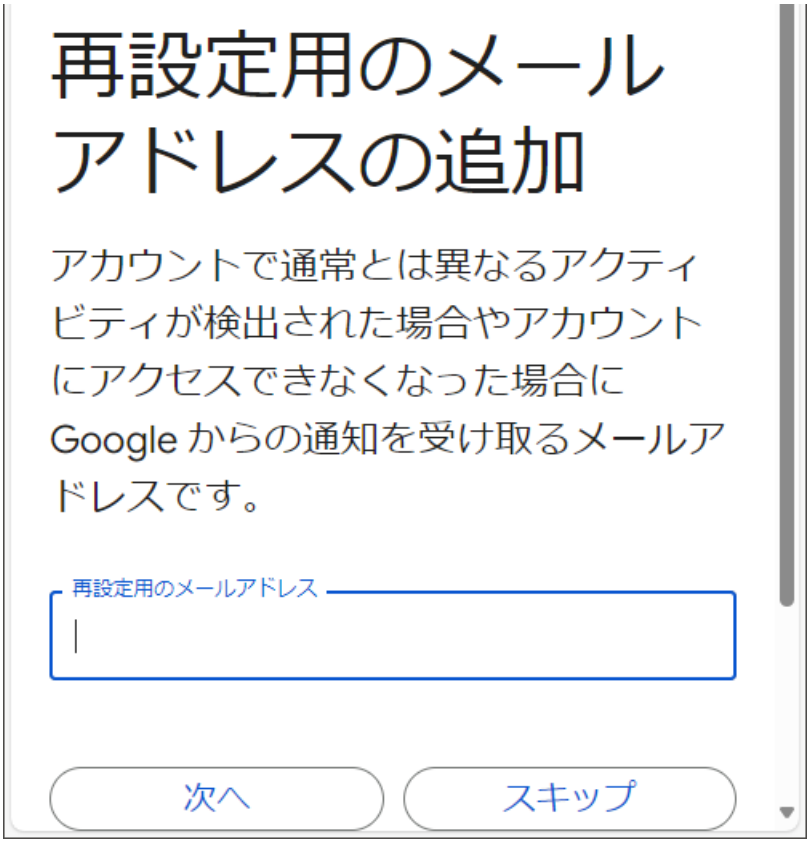
⑧　「確認」の欄に同じパスワードを再入力し「次へ」を選択します。



※パスワードが一致しないと、下記の表示になるので、再入力してください。



⑨ 【任意】再設定用のメールアドレスを入力し「次へ」を選択します。
※作成した Gmail のメールアドレス以外を入力ください。
（設定しなくても構いません）



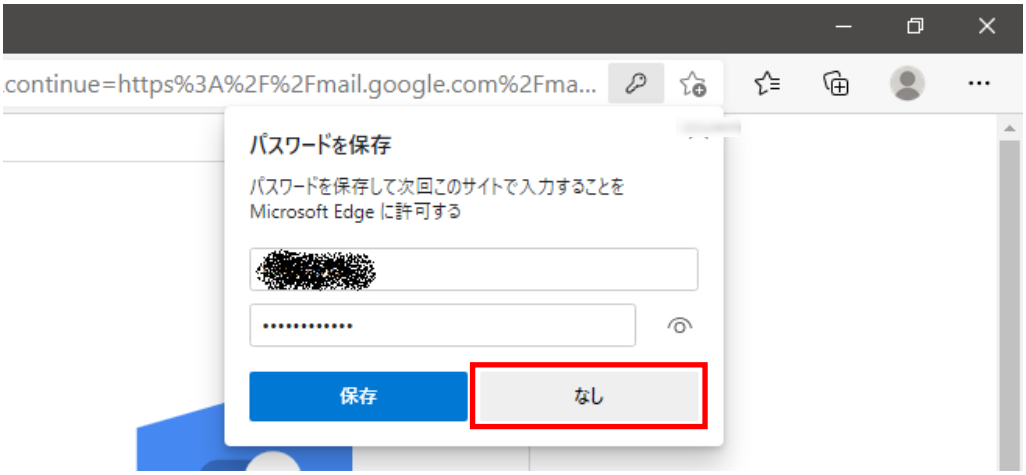
※設定しない場合は、「スキップ」を選択してください。

⑩ アカウント情報の確認画面が表示されるので、メールアドレスを確認して（必要ならばメモを取ってください）「次へ」を選択します。

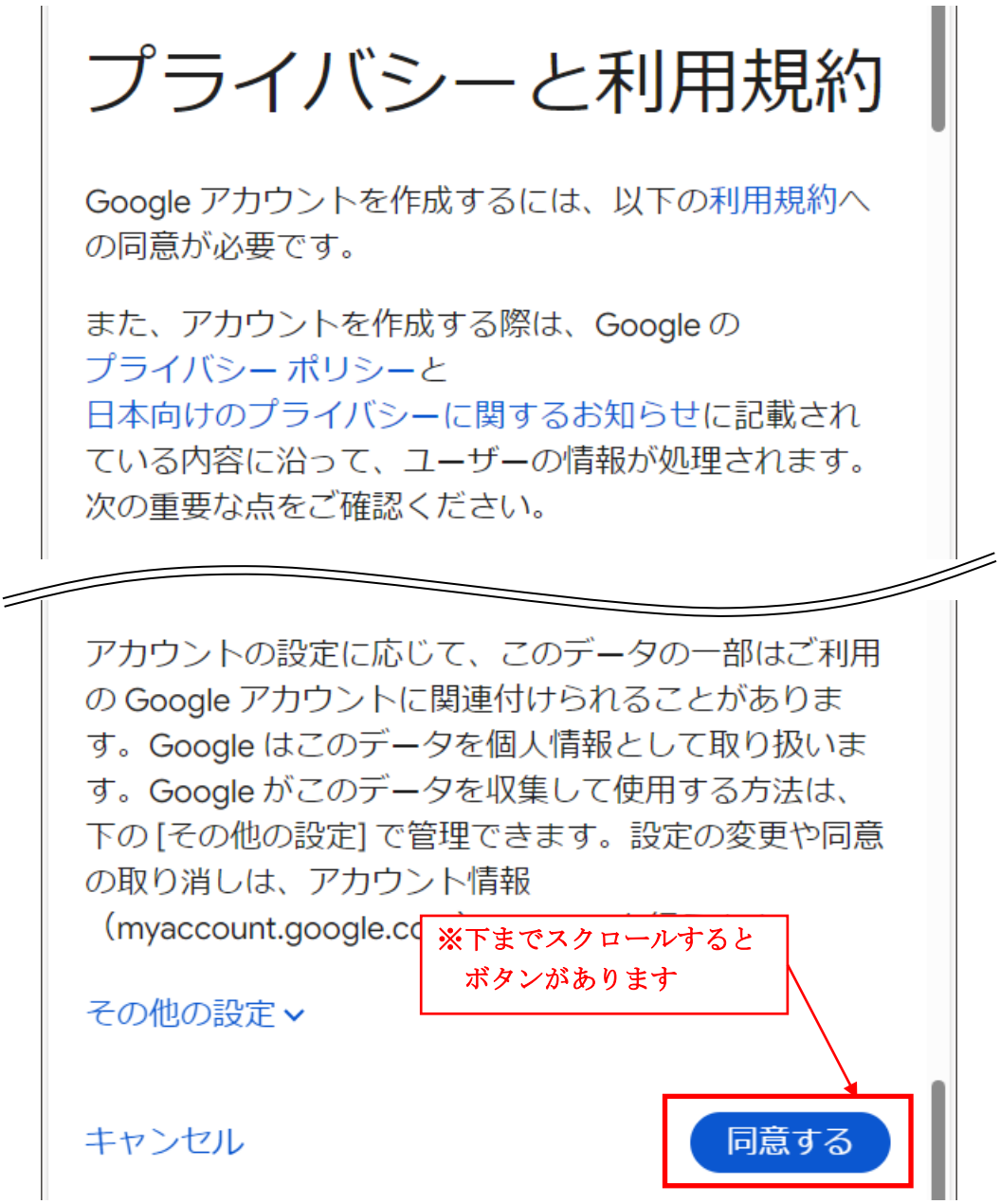
※「次へ」を選択した際に、電話番号の確認が必要な場合があります。
12 ページの「アカウント作成時に電話番号の確認が必要な場合」を参考にしてください。

パスワードを保存が表示された場合

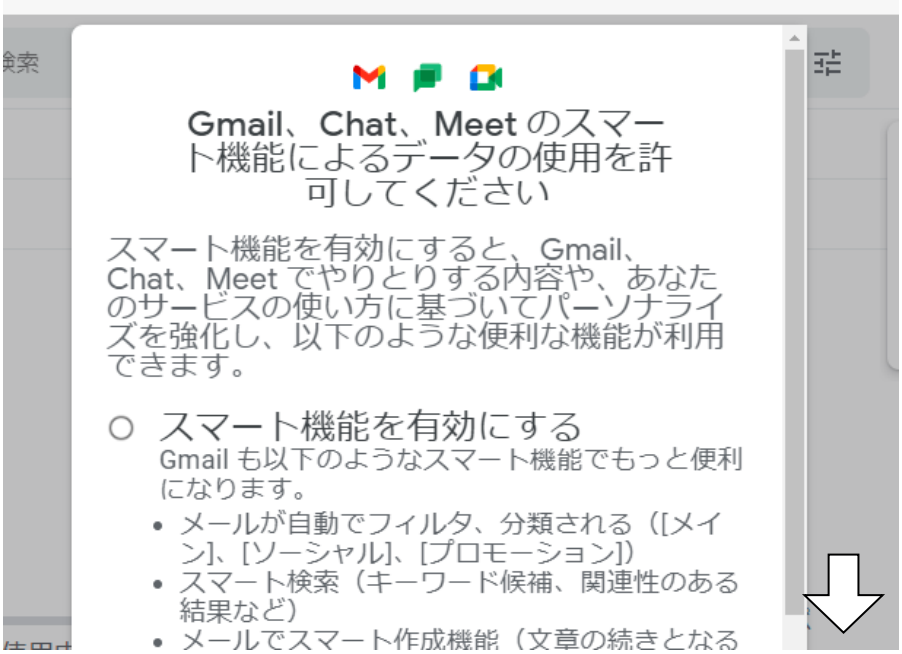
「なし」を選択してください。



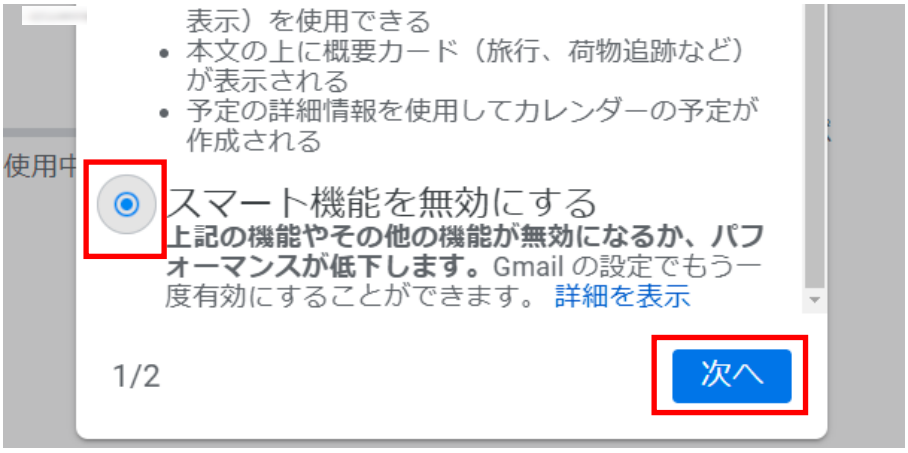
⑪　「プライバシーポリシーと利用規約」の画面で、「同意する」を選択します。



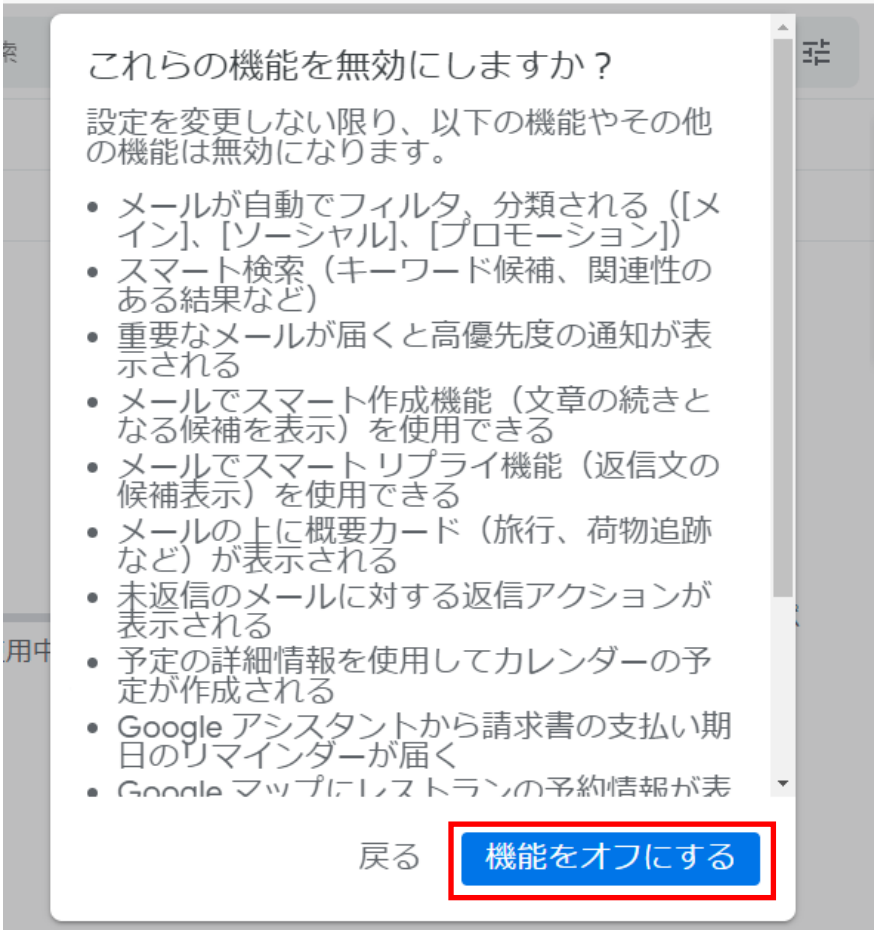
⑫　「Gmail、Chat、Meet のスマート機能によるデータの使用を許可してください」の画面が表示されるので、下にスクロールします。



⑬　「スマート機能を無効にする」をチェックして 次へ をします選択します。



⑭　「これらの機能を有効にしますか？」の画面で 機能をオフにする を選択します。



⑮　再読み込み を選択します。

Google のアカウントとメールアドレスの取得は完了しました。
続いて、Gmail を伝の心で使う為の Web 上での Gmail 設定になります。

15 ページ　に進む

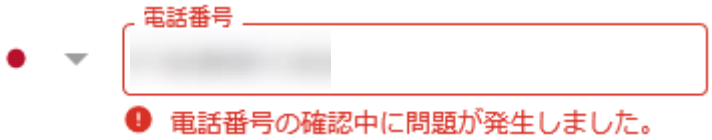
アカウント作成時に電話番号の確認が必要な場合

「電話番号の確認」の画面になった場合は、(1)～(4)を実施して、本人確認をしてください。

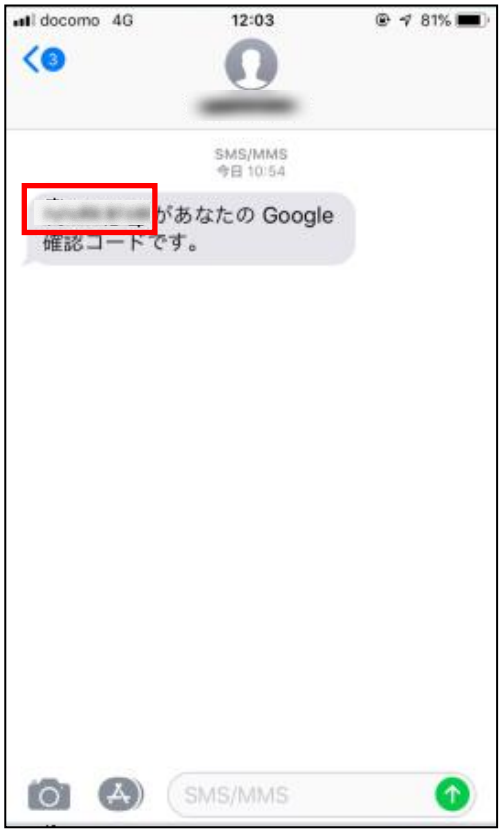
※本人確認の際に、確認コードの発行を行います。
確認コード発行に伴うデータ通信料が発生する場合がございます。お客様ご負担となりますので、予めご了承ください。

(1) 電話番号を入力して、「次へ」を選択します。

※固定電話の番号は使用できません。

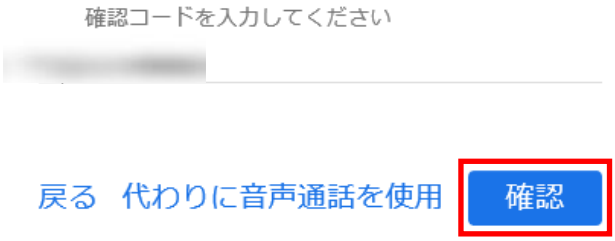


(2) 記載した番号宛にショートメッセージが送られます。
※図は例です。端末によりイメージは異なります。

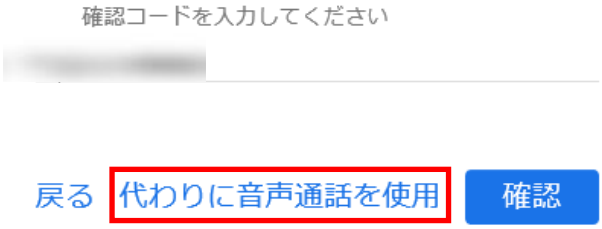


(3) ショートメッセージに記載された確認コードを入力してください。

(4) 「確認」を選択します。



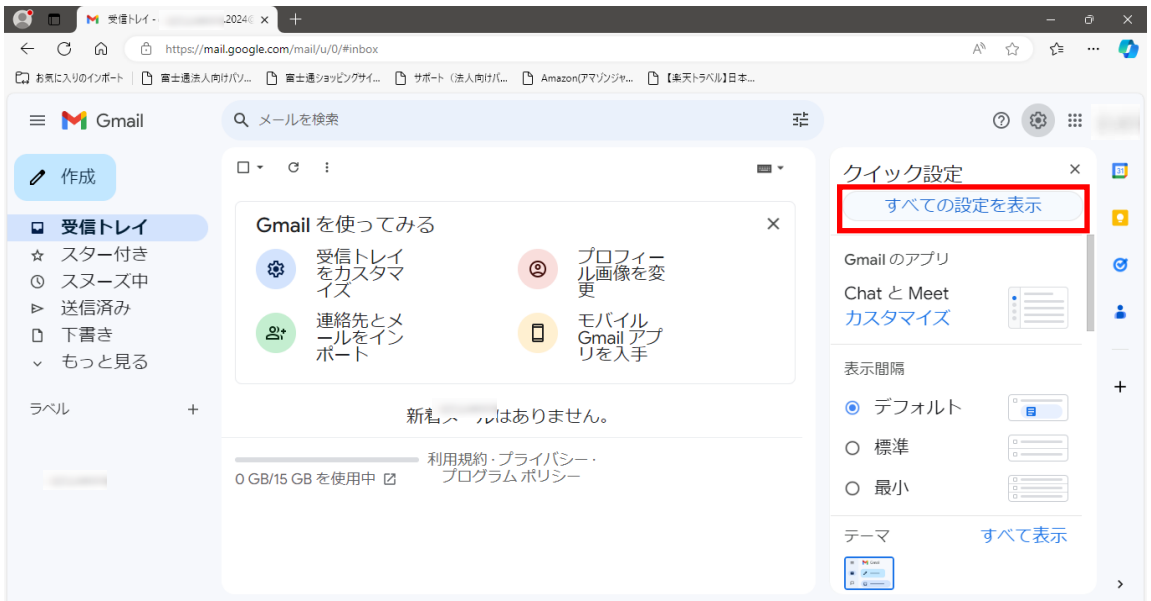
(ご参考)ショートメッセージが確認できない場合など、「代わりに音声通話を使用」を選択すると、
記載した番号宛に確認コード通知の自動音声の通話がかかります。
案内された確認コードを入力してください。



【２．Gmail の Web 上での設定（POP アクセスの準備）】

① 右上の「設定」マークを選択します。

② 「すべての設定を表示」を選択します。



③　「メール転送と POP/IMAP」を選択します。

④　「POP ダウンロード」の「１．ステータス」で、

・「すべてのメールで POP を有効にする」にチェックします。

⑤　「２．ＰＯＰでメールにアクセスする場合」で、

・「Gmail のメールを削除する」を選択します。

⑥　「変更を保存」を選択します。

※【POP ダウンロード】設定の確認方法

【２．①～③】の手順で、「メール転送と POP/IMAP」の設定画面を再度表示し、「POP ダウンロード」の項目が、以下の様になっていれば、正しく設定できています。

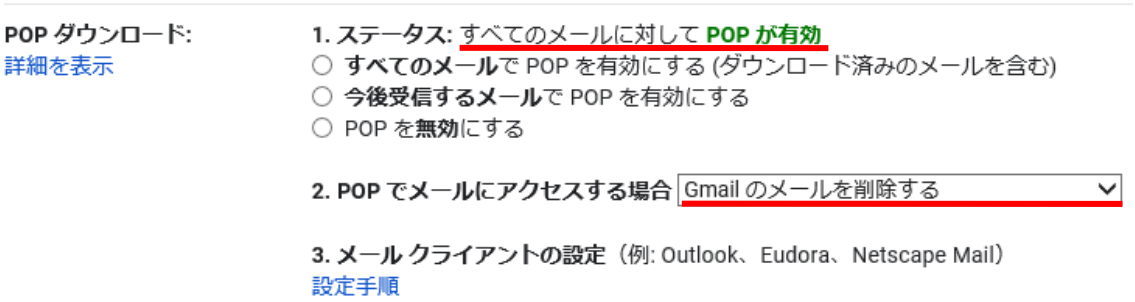
1.ステータス：すべてのメールに対して POP が有効

「1. ステータス：」から右の記載内容が上記の通りに表示されていることを確認してください。

※ラジオボタンのチェックは外れていますが、ステータスが正しく表示されていれば、問題ありません。

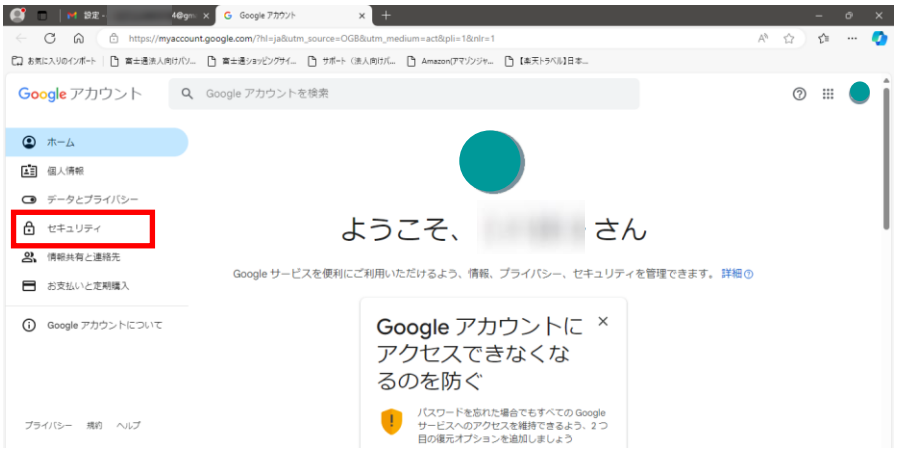
2.POP でメールにアクセスする場合 Gmail のメールを削除する ▽

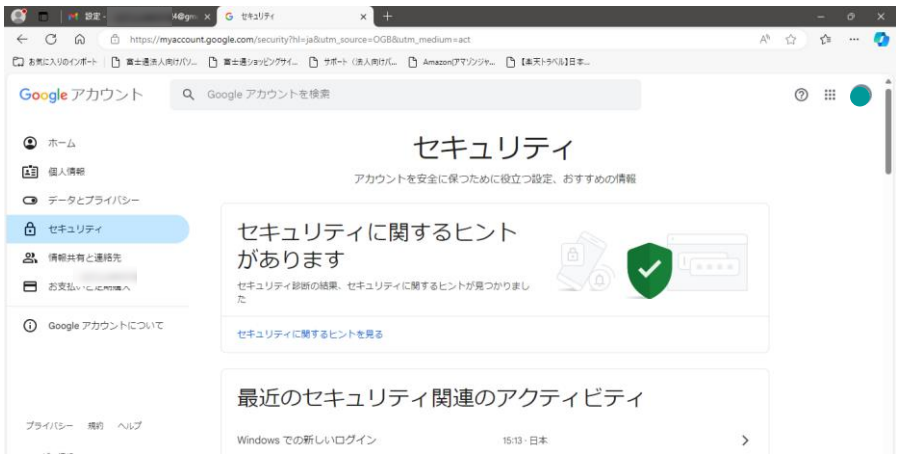
プルダウンが設定した通りに表示されていることを確認してください。



⑦ 「アカウントのアイコン」から、「Google アカウントを管理」を選択します。

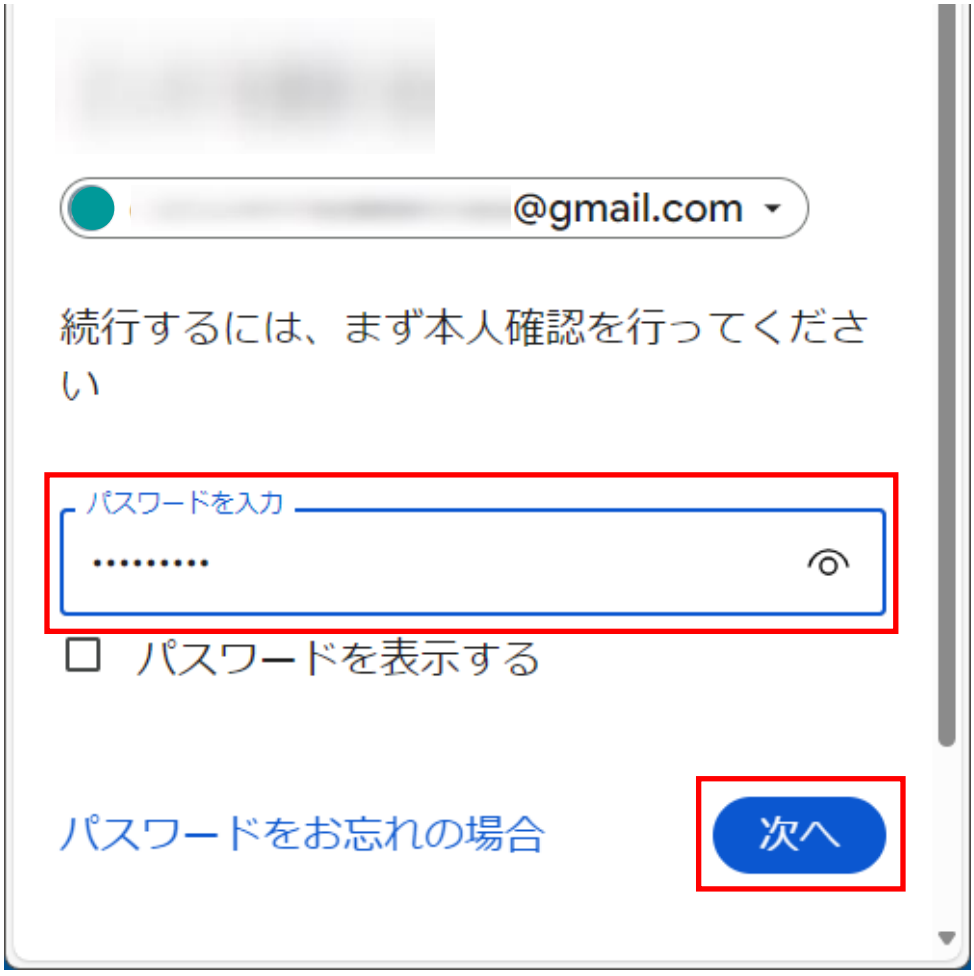
⑧　「Google アカウント」の左のメニューから、「セキュリティ」を選択します。



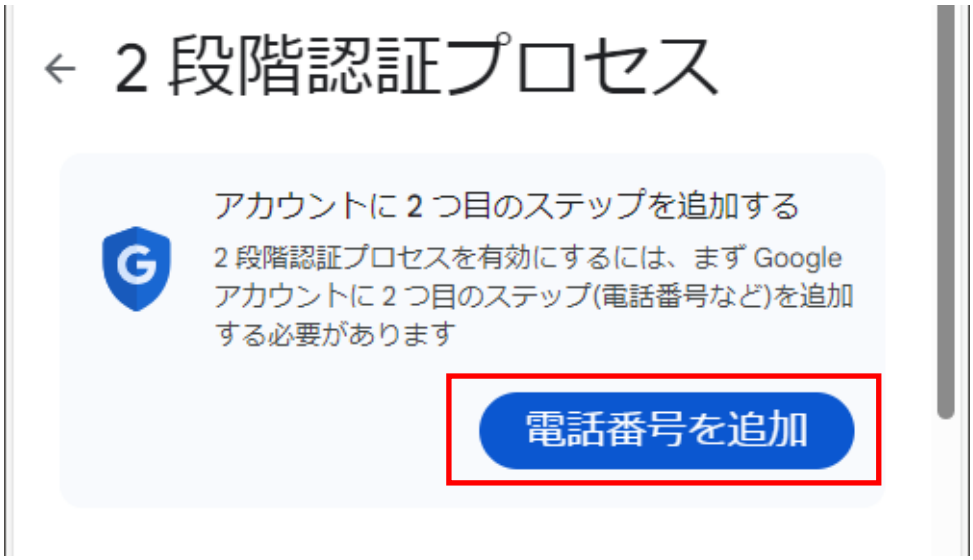


⑨　下にスクロールして、「Google にログインする方法」の「2 段階認証プロセス」を選択します。

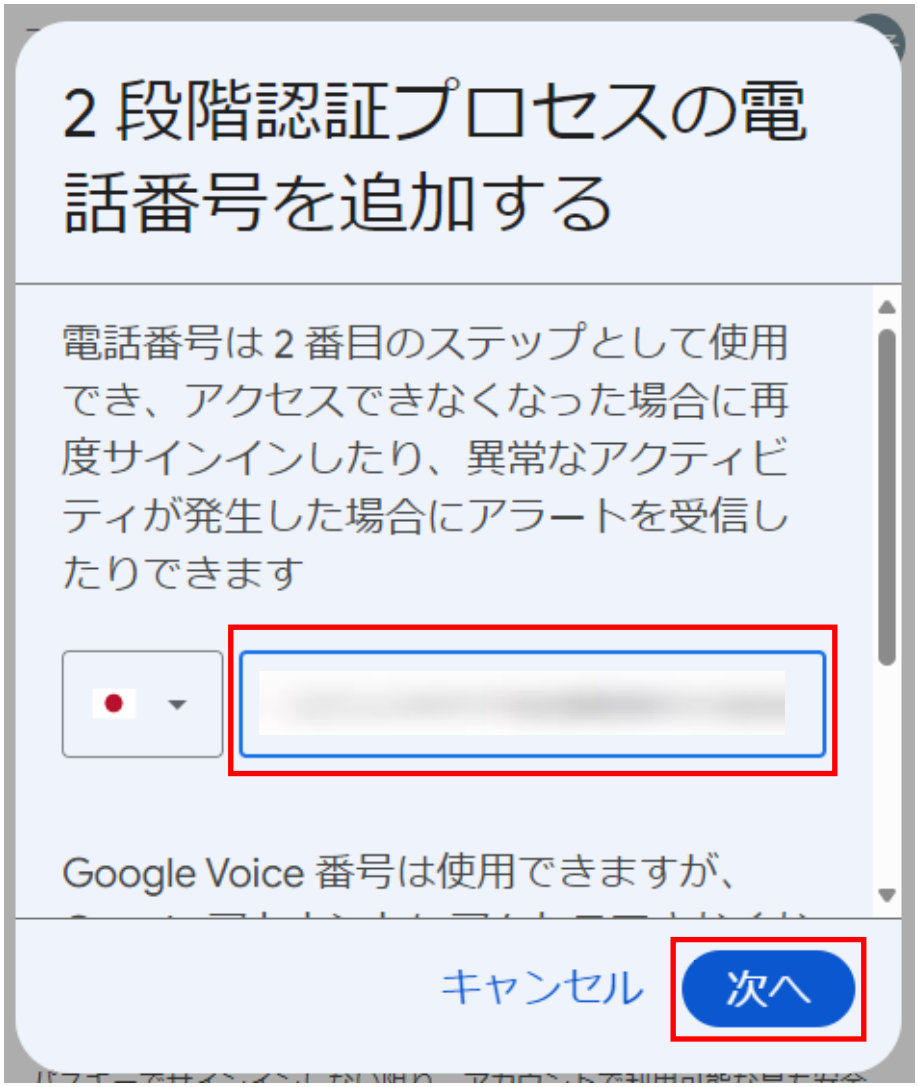
⑩ 本人確認の画面でパスワードを入力して 次へ を選択します。



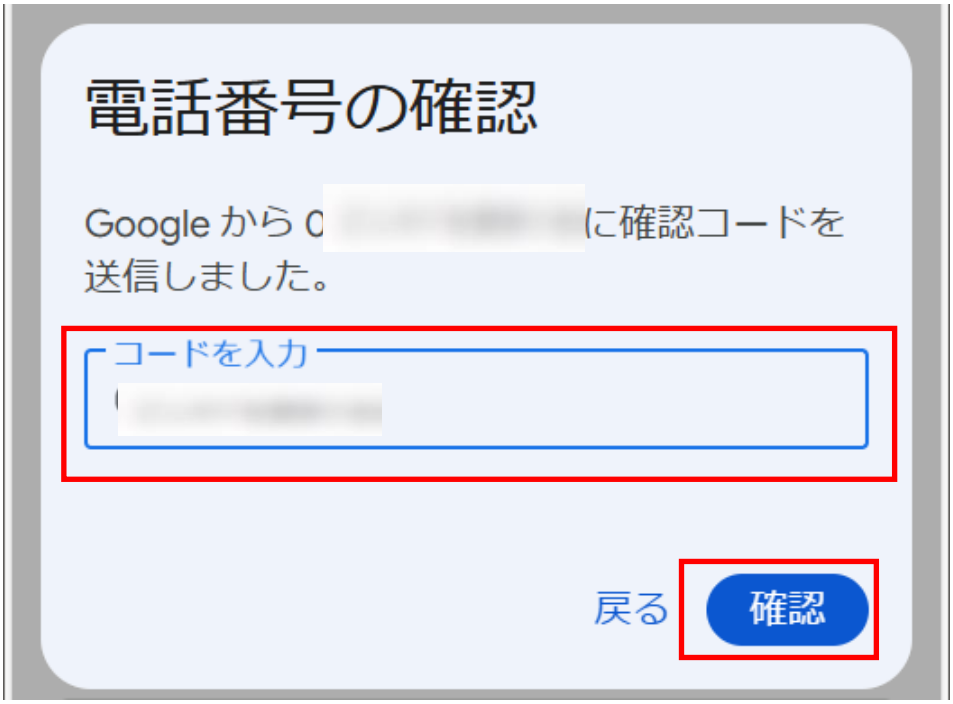
⑪　「2 段階認証プロセス」で「電話番号を追加」を選択します。



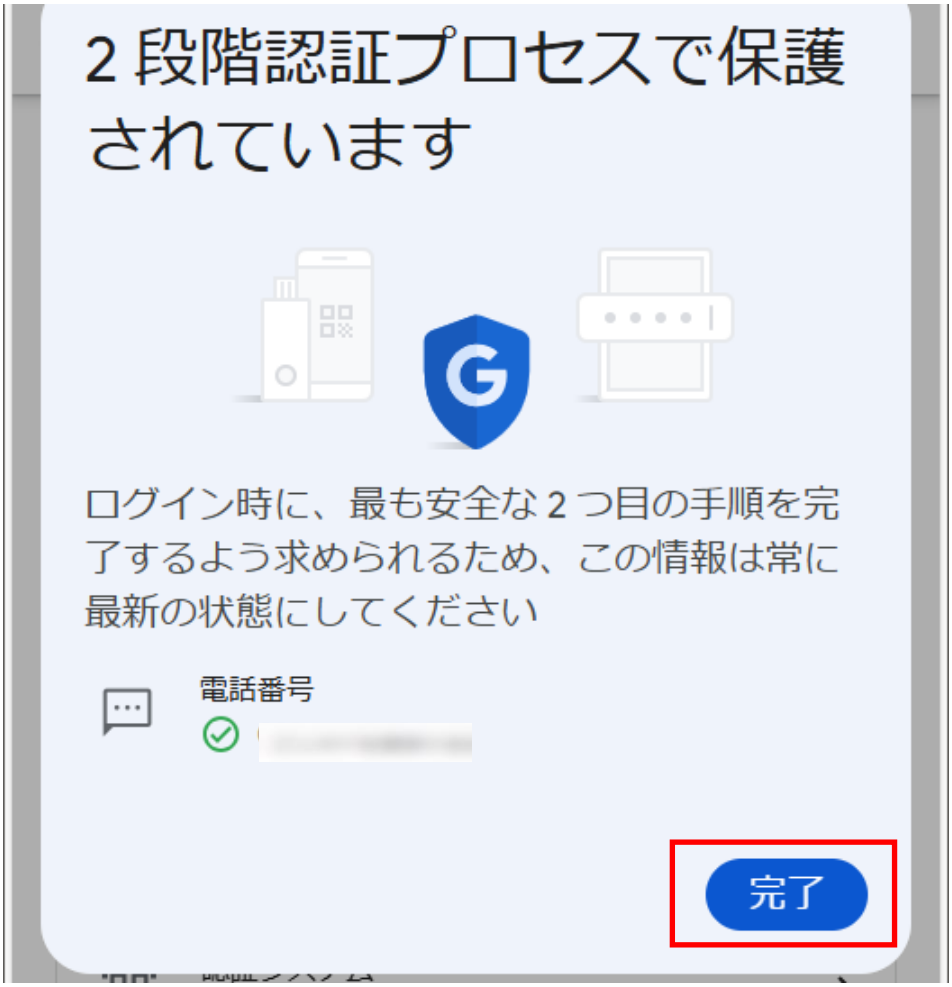
⑫　携帯電話番号を入力して、次へを選択します。



⑬ 入力した携帯電話番号にコードが送られますので、入力して 確認 を選択します。



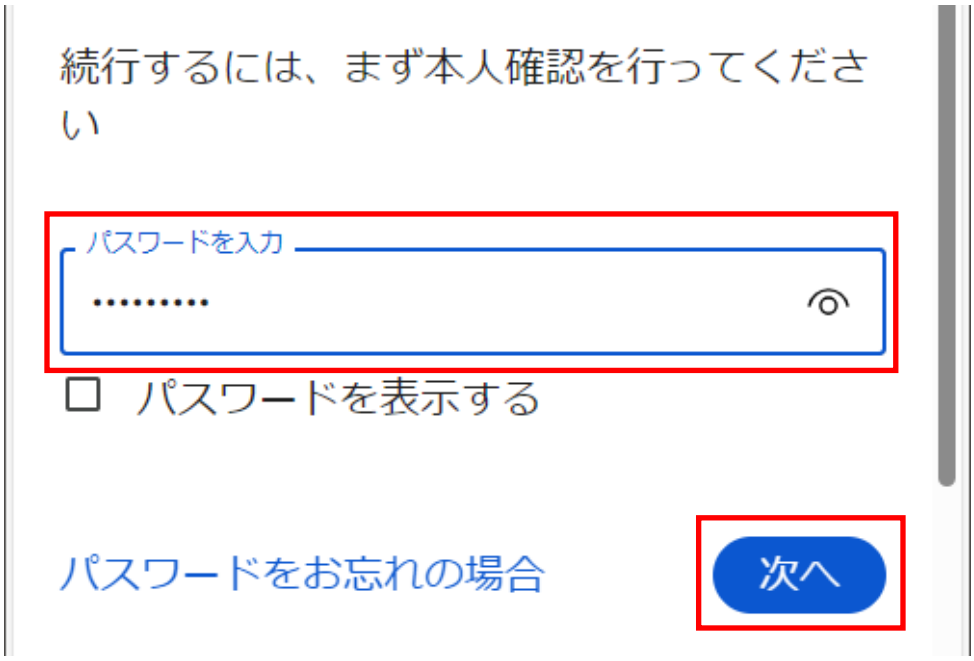
⑭ 下記のような画面が表示されるので「完了」を選択します。



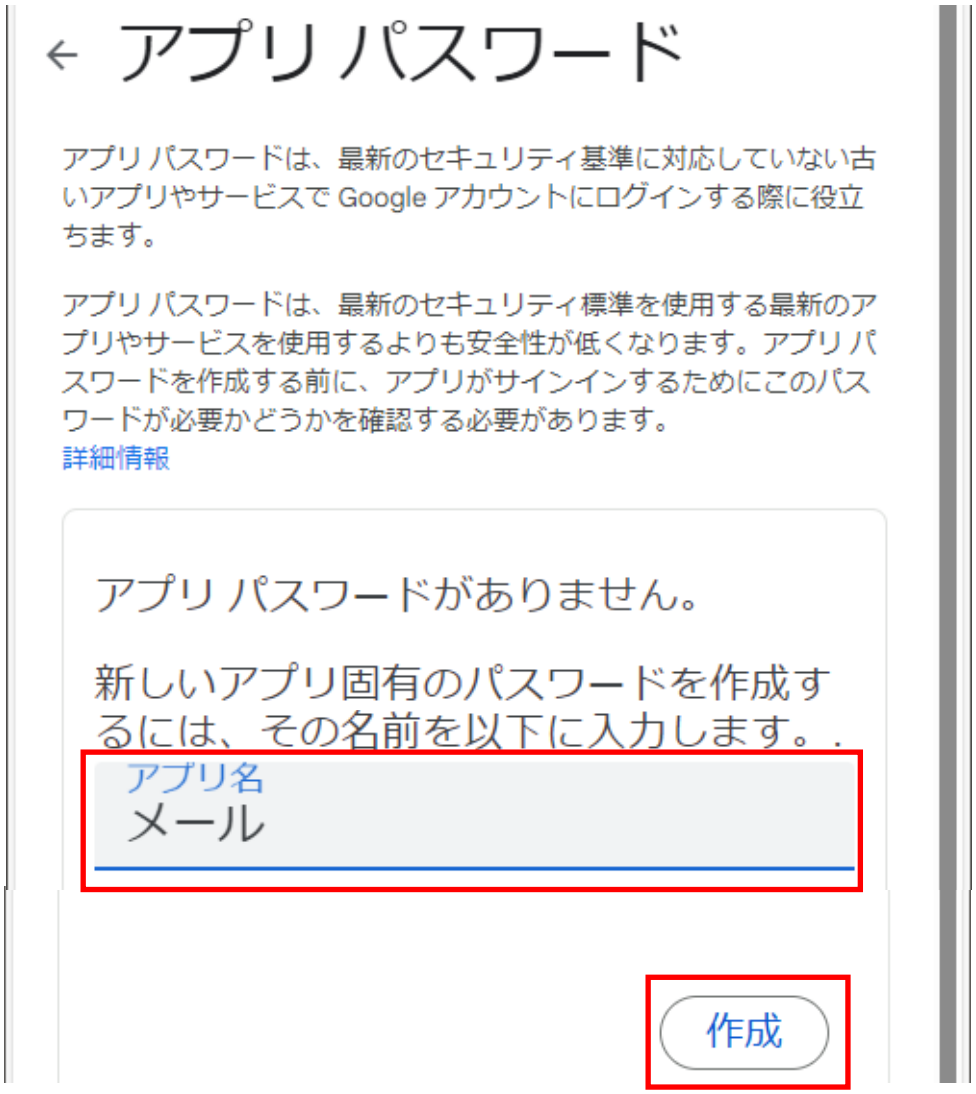
⑮ 2 段階認証プロセスが有効に変わったことを確認します。

⑯ この状態で、下記リンクを参照して、アプリパスワードページに直接アクセスします。
↓
アプリパスワードページ
https://myaccount.google.com/apppasswords」

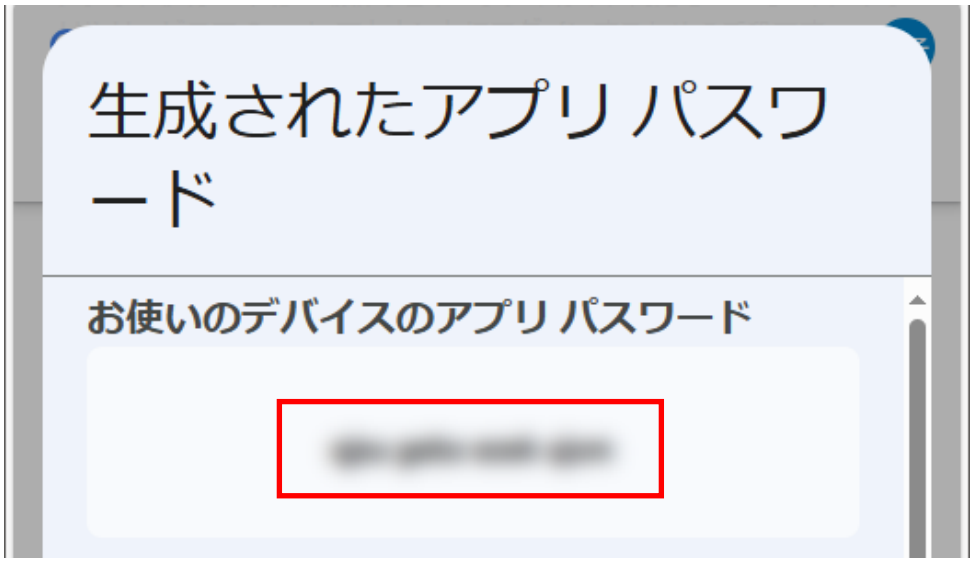
⑰ 下記画面が表示された場合は、本人確認のためにパスワードを入力し、次へを選択します。

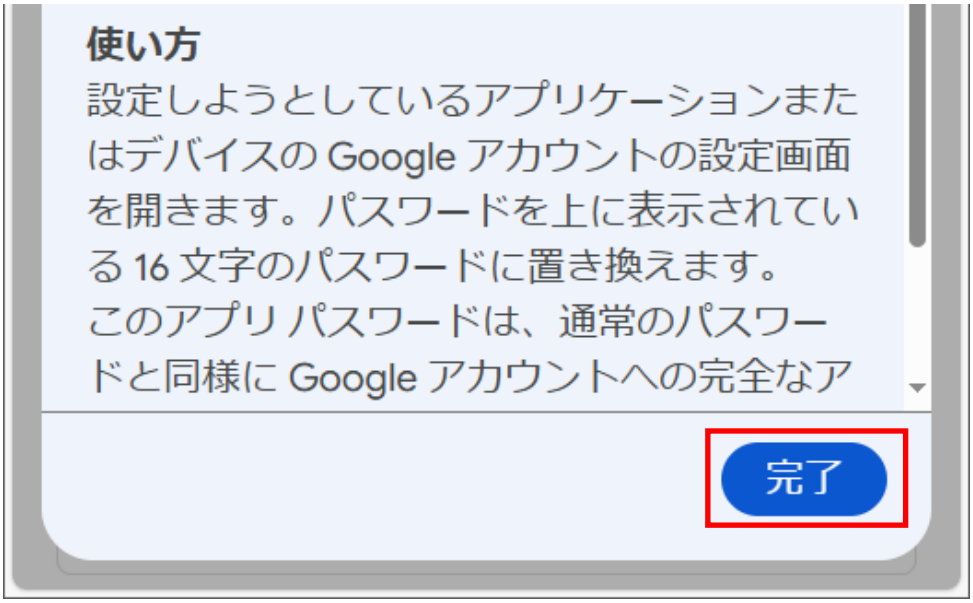


⑱ アプリパスワードページが表示されたら、アプリ名に「メール」と入力して、作成を選択します。



⑲ パスワードが生成されます。このパスワードを「伝の心」で使用するので、パスワードはメモ等で控えておいてください。





※完了を選択すると画面が「生成されたアプリ　パスワード」の画面が閉じます。
　「伝の心」のメールアカウント設定が完了するまで残しておきたい場合は、
　「完了」を押さず、残しておいてください。
※アプリパスワードを作成すると、「2 段階認証プロセス」画面の一番下に「アプリパスワード」の項目が追加され、次回からはここからアプリパスワードの追加・削除が可能になります。

Gmail の Web 上での設定は、終了です。

⑳　「アカウントのアイコン」から、「ログアウト」を選択します。

㉑ ブラウザを閉じます。

続いて、伝の心上での設定になります。

31 ページ　に進む

（ご参考）Gmail でのサーバー設定値を確認することができます。

① 「２．Gmail の Web 上での設定（POP アクセスの準備）」④から、「設定手順」を選択します。

② 下にスクロールすると、下記の標準的な設定が表示されます。

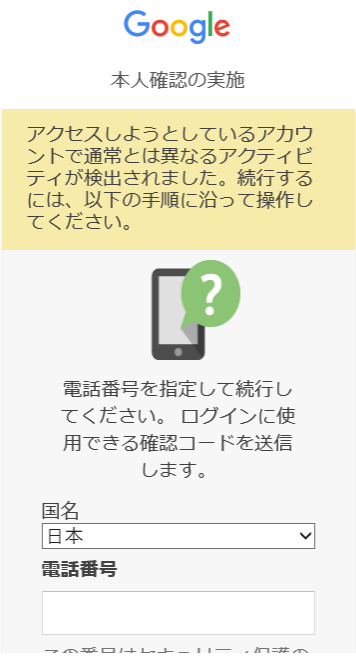
受信メール（POP）サーバー	pop.gmail.com SSL を使用する: はい ポート: 995
送信メール（SMTP）サーバー	smtp.gmail.com SSL を使用する: はい TLS を使用する: はい（利用可能な場合） 認証を使用する: はい TLS / STARTTLS のポート: 587 **職場や学校のアカウントで Gmail を使用している場合は、**SMTP の適切な設定を管理者に確認してください。
サーバーのタイムアウト	1 分以上（推奨: 5 分）
氏名または表示名	氏名
アカウント名、ユーザー名、メールアドレス	メールアドレス
パスワード	Gmail のパスワード

※2019 年 6 月以降
「SSL のポート」が表示されていないことを確認しております。
以前と同じく、伝の心で設定する際に SSL のポートを 465 に設定することでメールの設定は可能となります。

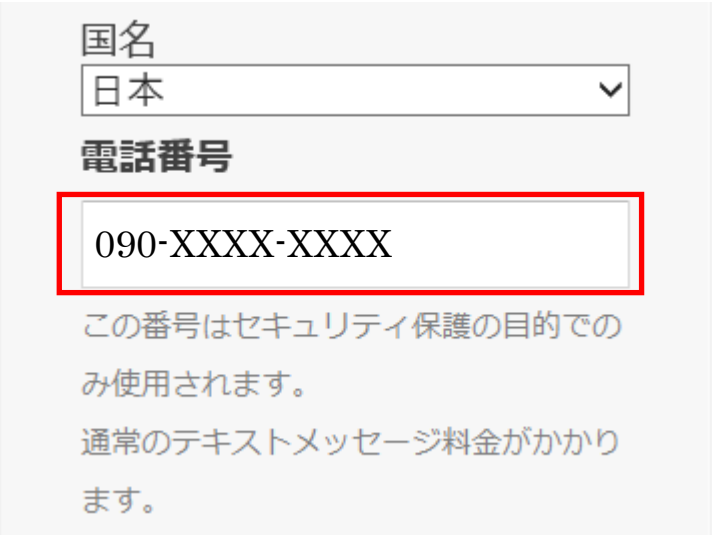
（ご参考）Gmail にログインする際に本人確認が必要になる場合があります。

Gmail に新しい端末でログインした場合や、いつもと違う場所でログインにした場合等で、以下のような画面になることがあります。

※本人確認の際に、確認コードの発行を行います。
　確認コード発行に伴うデータ通信料が発生する場合がございます。お客様ご負担となりますので、予めご了承ください。

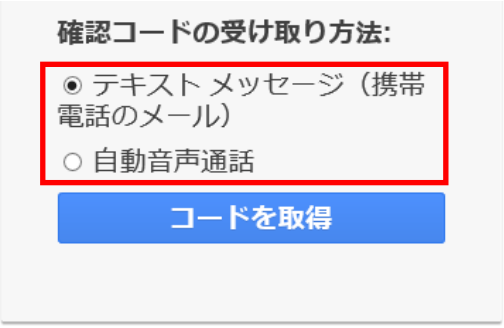


①　電話番号を入力します。
　※送られてきた確認コードを入力しますので、その場で受信できる電話番号を入力してください。

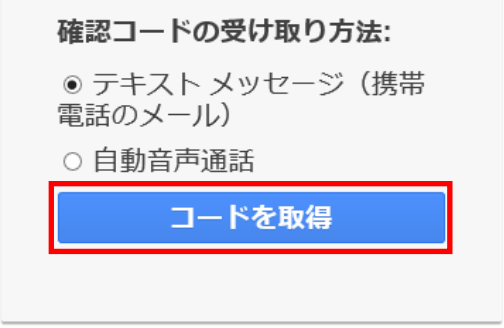


② 「テキストメッセージ」あるいは、「自動音声通話」のどちらかにチェックを入れます。

・「テキストメッセージ」の場合は、携帯電話、スマートフォンにショートメッセージが送られます。
・「自動音声通話」の場合は、確認コードを通知する電話がかかります。



③ 「コードを取得」を選択します。



④ 入力した番号の電話機に確認コードが通知されますので、メモで控えてください。

⑤　確認コードを入力し、「確認」を選択します。

⑥　正しく入力できると、Gmail にログインができます。

【３．伝の心での設定】

① 上記【１.】で設定した、⑤ユーザー名、⑥パスワード等と、下記の Gmail のサーバー設定を元に設定していきます。

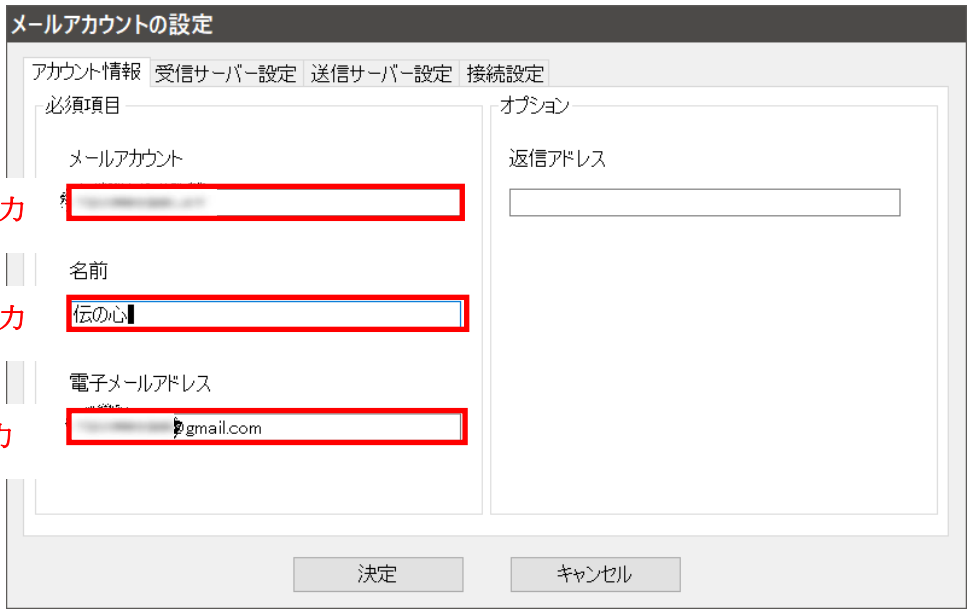
受信メール（POP）サーバー (ア)	pop.gmail.com
(イ)	SSL を使用する: はい
(ウ)	ポート: 995
送信メール（SMTP）サーバー (エ)	smtp.gmail.com
(オ)	SSL を使用する: はい TLS を使用する: はい（利用可能な場合） 認証を使用する: はい TLS / STARTTLS のポート: 587 **職場や学校のアカウントで Gmail を使用している場合は、**SMTP の適切な設定を管理者に確認してください。
サーバーのタイムアウト	1 分以上（推奨: 5 分）　※設定しません。
氏名または表示名	氏名
アカウント名、ユーザー名、メールアドレス (キ)	メールアドレス　※上記【１.】⑥で設定した、メールアドレス全体
パスワード (ク)	Gmail のパスワード　※上記【２.】⑲で取得したパスワード

(カ)
※2019 年 6 月以降「SSL のポート」が表示されていないことを確認しております。以前と同じく、伝の心で設定する際に SSL のポートを 465 に設定することでメールの設定は可能となります。

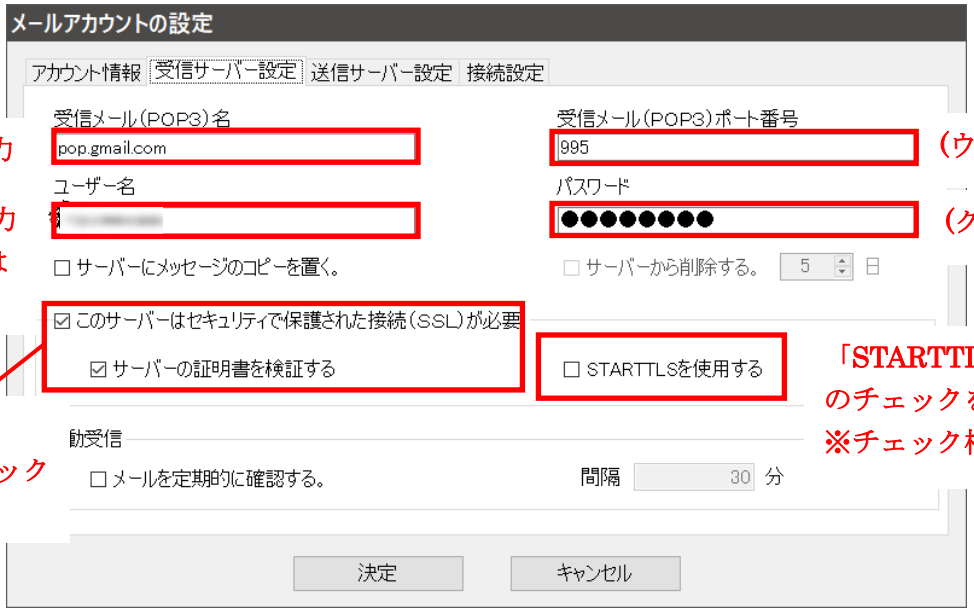
※「587」は、伝の心では、設定しても、送受信失敗します。

② 「支援者用設定」の「メール設定」より「新規追加」を選択して、設定します。

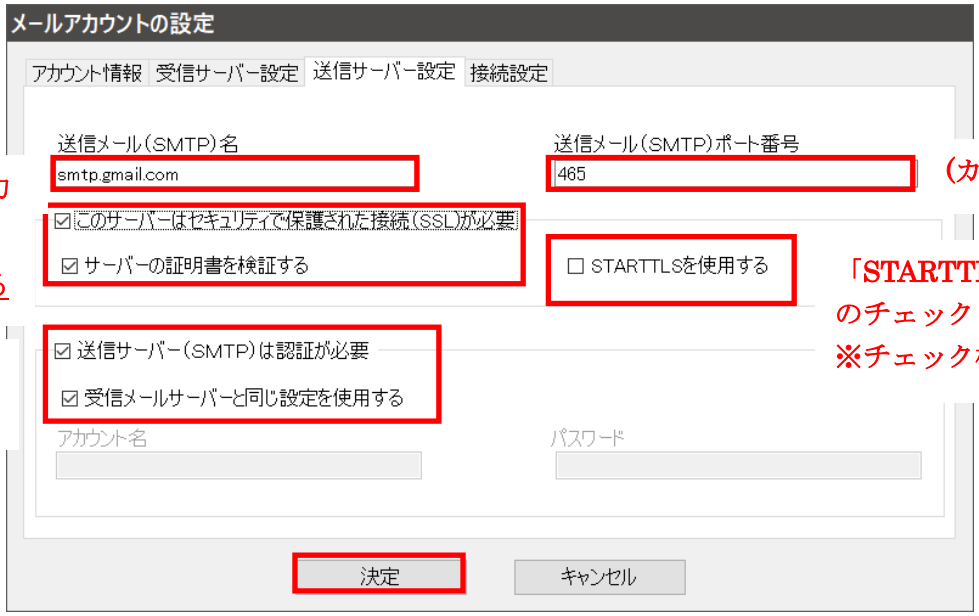
③ アカウント情報



④ 受信サーバー設定

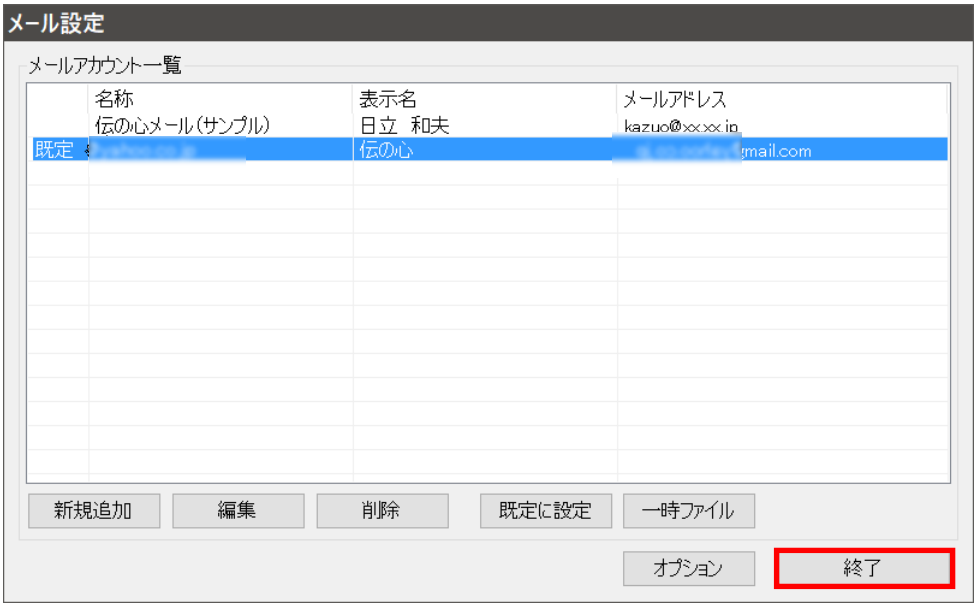


⑤ 送信サーバー設定



設定できたら、「決定」を選択します。

⑥ メールアカウント一覧で確認し、「終了」を選択します。



⑦ 支援者用設定を終了し、伝の心のメールで送受信できることを確認します。

以上